

令和7年度 公立図書館と学校との合同研修 第3回【再公開】

図書館で学ぶ探究学習を実体験！ 「なんでも学べる学校図書館」

清教学園リブラリアの実践から 実施要項

大阪府立中央図書館 協力振興課

合同研修を7月から9月にかけて実施いたしましたが、受講された方から御高評をいただきましたので、遠隔研修動画を再公開いたします。

1. 目的 公立図書館職員と府内教職員等との合同研修を実施することで、連携を強化し、地域における図書館と学校の役割について考え、地域における子ども読書活動を推進する。

2. 参加対象 大阪府内の公立図書館職員、大阪府内の教職員（学校図書館担当職員含む）等

3. 日程 【インターネット配信】
【第3回】令和7年12月9日(火) 9時～令和8年1月23日(金)17時
※令和7年度公立図書館と学校との合同研修第3回と同じ内容の動画を再公開します。

4. 申込方法 大阪府行政オンラインシステムからお申込みください。

<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/522b25ad-531c-42f9-8bec-a1495271caae/start>



5. 定員 設けない

6. 申込締切 令和7年11月26日(水) 17時00分

7. 遵守事項 研修動画の視聴はお申込みになられた方に限ります。
研修動画に関するメール(URL等を記載)を第三者へ転送しないでください。
ダウンロード等の違法行為は固くお断りします。

※動画の視聴費用：無料(ただし通信にかかる費用は申込者負担となります)

※障がい等の状況により、配慮が必要な方は申込時にお知らせください。

9. 内 容

日時	テーマ・講師
【第3回】 遠隔研修 令和7年12月9日(水) 9時 ～ 令和8年1月23日(金)17時	図書館で学ぶ探究学習を実体験！ 「なんでも学べる学校図書館」清教学園リブラリアの実践から (清教学園中・高等学校探究科教諭 / 図書館司書) 講師：山崎勇氣 氏、南百合絵 氏
【内容】 2020年から2022年にかけて、新学習指導要領「総合的な学習(探究)の時間」にもとづいたカリキュラムが、小・中・高それぞれで全面实施されました。以降、これまでも増して図書館からの学習支援が模索される一方、どのような学習支援の在り方が適切か、授業担当者との間でどのような協業体制が望ましいのか、といった課題は依然として残っています。 今回の研修会では、探究学習が一般化する以前より長らく図書館を活用する探究学習に取り組んできた、清教学園中・高等学校の授業担当者2名が登壇。全2時間、3部構成で、探究学習と図書館からの学習支援について学ぶ、セミナーとワークショップを用意しました。 第1部では、探究学習とは何か、どのような授業実践があるのか、そして、図書館がどのような学習支援を行えるのか、といった概論をお話します。続く第2部では、清教学園中学校1年生の授業「はじめての探究学習」(はじたん)の模擬授業を実施。参加者の皆さまに、「『興味あることをなんでも学んでいいよ』と言われたら、どんなことをやってみたいですか」と問いかけ、学習者の視点で授業を体験していただきます。短い時間ではありますが、府立中央図書館の蔵書も使って実際に作品を作ります。さらに第3部では、探究学習の授業と図書館経営を担当する講師2名がパネルディスカッション形式でセミナー参加者からの質問にお答えします。 探究学習はどのような教育実践なのか。そして、図書館を使った探究学習で学習者はどのように学ぶのか。理論と実践のいずれもが学べる、一度で二度おいしいセミナーを目指します。	

※第3回の遠隔研修は、令和7年7月25日に実施された第2回【集合研修】を録画・編集し、8月～9月に後日配信したものです。